

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成 16 年 9 月 16 日 (2004.9.16)

【公開番号】特開 2002-143441 (P2002-143441A)

【公開日】平成 14 年 5 月 21 日 (2002.5.21)

【出願番号】特願 2000-341517 (P2000-341517)

【国際特許分類第 7 版】

A 6 3 F 7/02

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成 15 年 9 月 3 日 (2003.9.3)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技領域内に、複数の入賞口、大入賞装置、図柄表示領域を有する図柄表示装置および始動領域を有し、遊技領域内に打ち込まれた遊技球の始動領域への通過を契機に、図柄表示装置の図柄表示領域に表示される図柄が、変動を開始し、変動開始後に、図柄の変動速度を一旦暫定停止状態にし、その暫定停止した図柄が大当り図柄のときに再変動させて最終停止図柄を表示するように制御したパチンコ遊技機において、
前記図柄表示装置の最終停止図柄が、予め決められた大当り図柄である場合には、大入賞装置が開放して、遊技球の入賞を容易にする遊技状態となり、しかもこの大当り図柄には、通常図柄と特定図柄とがあって、最終停止図柄が特定図柄である場合には、次回に始動領域へ入賞した際の大当り図柄の発生確率を、最終停止図柄が通常図柄である場合に比して高くなる特定遊技状態となるようにするとともに、
各通常図柄毎に異なる再変動回数をあらかじめ選定しておき、
図柄表示装置に暫定停止表示される大当りの図柄が通常図柄の場合には、その図柄に選定された回数の、再変動を実行するようにした再変動処理手段を備えたことを特徴とするパチンコ遊技機。

【請求項 2】

遊技領域内に、複数の入賞口、大入賞装置、図柄表示領域を有する図柄表示装置および始動領域を有し、遊技領域内に打ち込まれた遊技球の始動領域への通過を契機に、図柄表示装置の図柄表示領域に表示される図柄が、変動を開始し、変動開始後に、図柄の変動速度を一旦暫定停止状態にし、その暫定停止した図柄が大当り図柄のときに再変動させて最終停止図柄を表示するように制御したパチンコ遊技機において、
前記図柄表示装置の最終停止図柄が、予め決められた大当り図柄である場合には、大入賞装置が開放して、遊技球の入賞を容易にする遊技状態となり、しかもこの大当り図柄には、通常図柄と特定図柄とがあって、最終停止図柄が特定図柄である場合には、以後の大当り図柄の発生確率を、最終停止図柄が通常図柄である場合に比して高くなる特定遊技状態となるようにするとともに、
多数の通常図柄を複数のグループに分け、各グループ毎に異なる再変動回数を選定しておき、
図柄表示装置に暫定停止表示される大当りの図柄が通常図柄の場合には、その図柄が属するグループに選定した回数の、再変動を実行するようにした再変動処理手段を備えたこと

を特徴とするパチンコ遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0001

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、遊技領域内に図柄表示装置を有するパチンコ遊技機の再変動処理方式に関する。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

【課題を解決するための手段】

本発明は、遊技領域内に、複数の入賞口、大入賞装置、図柄表示領域を有する図柄表示装置および始動領域を有し、遊技領域内に打ち込まれた遊技球の始動領域への通過を契機に、図柄表示装置の図柄表示領域に表示される図柄が、変動を開始し、変動開始後に、図柄の変動速度を一旦暫定停止状態にし、その暫定停止した図柄が大当たり図柄のときに再変動させて最終停止図柄を表示するように制御したパチンコ遊技機において、前記図柄表示装置の最終停止図柄が、予め決められた大当たり図柄である場合には、大入賞装置が開放して、遊技球の入賞を容易にする遊技状態となり、しかもこの大当たり図柄には、通常図柄と特定図柄とがあって、最終停止図柄が特定図柄である場合には、次回に始動領域へ入賞した際の大当たり図柄の発生確率を、最終停止図柄が通常図柄である場合に比して高くなる特定遊技状態となるようにするとともに、各通常図柄毎に異なる再変動回数をあらかじめ選定しておき、図柄表示装置に暫定停止表示される大当たりの図柄が通常図柄の場合には、その図柄に選定された回数の、再変動を実行するようにした再変動処理手段を備えたことを特徴とするパチンコ遊技機である。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

かかる構成の本発明にあっては、大当たり図柄として、付与利益の大きい特定図柄と付与利益の小さい通常図柄とを備え、停止図柄の再変動は、通常図柄による大当たりのときに行うこととなる。通常図柄が多数の場合には、複数のグループに分け、これらグループ毎に再変動回数を異ならせるようにした構成が提案される。